

令和2年9月21日

登録チーム代表者 様  
保護者代表者 様

三重県小学生バレーボール連盟  
理事長 後藤 健治

令和2年度下半期（10月～3月）事業計画の検討状況について（報告）

日ごろは、三重県小学生バレーボール連盟（以下 県小連という。）の事業活動へのご支援・ご協力に厚く御礼申し上げます。

県小連では、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等の動きや上部団体等の活動自粛要請を受けて、令和2年度上半期の事業はすべて中止あるいは延期させていただきました。

その後、三重県では、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が解除され、国の方針に沿って、新型コロナウイルス感染症拡大に向けた指針が順次示されており、現在 ver. 5（11月30日まで）が示されています。

また、県内ではこれらを遵守することをベースとして、県小連の活動判断のよりどころとしている小学校におきましては、体育の授業、運動会、修学旅行等が行われるようになり、小学生バレーボールの活動につきましてもこれに呼応するように、練習が再開し、練習試合や地域大会の開催と順次行われています。

こうした状況を踏まえて、各チームや選手の日々の活動の目標となり、各地域の大会運営の参考になるような大会を開催する等県小連の目的、使命を果たすべく、県が示された『新しい生活様式』を取り入れた感染防止対策を徹底して、下半期の事業の準備を進め、国、県から示されるイベント開催の取り扱いに沿って大会等を開催してまいりたいと考えております。

新型コロナウイルスが終息した訳ではありませんので、各チームにおかれましても、子供達の事を一番に考え、より一層の感染防止対策を考えながら、事業運営にご協力をお願い申し上げます。

つきましては、県小連の今後の事業の進め方の検討状況について、別紙1のとおり報告させていただきます。

日程等が一部が変更されることにより、地域の活動計画に影響を与えるケースが想定されますが、緊急的な措置としてご理解ご協力をよろしく申し上げます。

## 下半期事業計画の検討状況

### 事業（大会等）実施の基本的な考え方

- 新型コロナウイルスの感染状況や県、市町、教育委員会等の対応状況を踏まえて、判断、軌道修正して実施する。
- 県や上部団体が示す『新しい生活様式』やガイドラインに基づき、大会運営マニュアル等を十分議論（改定）して実施する。
- 指導者、保護者、役員、スタッフ等関係者の思いやその地域毎の温度差等に十分配慮しながら、競技方式や運営方法等を工夫して実施する。

### 主催事業

- 1 県秋季大会（第34回アサヒグローバルカップ）  
令和2年11月15日（日）伊勢市 小俣総合体育館 他  
※開催に向けて準備を開始（推薦枠 男子2、女子6（各支部1）、混合2）
- 2 県新人大会（第35回アサヒグローバルカップ）  
令和3年2月11日（祝）津市 サオリーナ  
※現時点では、当初計画どおり開催予定

### 主管事業

- 3 県スポーツ少年団交流大会  
第1日目 令和2年11月29日（日）鈴鹿市他  
男子の部（1日開催）、女子の部（1日目）  
第2日目 令和2年12月6日（日）鈴鹿市  
女子決勝トーナメント  
※開催に向けて準備を開始、全国交流大会の開催の有無が11月中旬に判明するため、競技方法については流動的（1日開催の場合もあり）
- 4 みえスポーツフェスティバル  
令和2年12月27日（日）伊賀市 ゆめドームうえの  
※9月開催予定を延期し、交流を重視した大会に  
6年生対象、各支部選抜選手、男女各6チーム

### 県外大会

- 5 東海バレーボール連盟小学生交流大会（仮称）  
令和2年12月12日（土）、13日（日）岐阜県神戸町内中心他  
※開催に向けて準備を開始  
8月に計画し中止になった全日本バレーボール小学生大会及び東海バレーボール連盟小学生大会のフォローアップの位置づけ  
男子の部、女子の部、混合の部  
各県 各部3チームを推薦する。